

<筑波学院大学>



「つくばフェスティバル2016」グリーンメッセージカードの前で記念撮影

<東京家政学院大学>



「千代田KVA祭(ローズ祭)」ローズ祭実行委員

<東京家政学院中学校・高等学校>



「テーブルマナー」テーブルマナーを終えて庭園で記念撮影

目次

- 東京家政学院大学 ..... 1~4 P  
入試日程 ..... 5 P
- 筑波学院大学 ..... 6~8 P  
入試日程 ..... 9P
- 東京家政学院中学校・高等学校 .. 10~11 P  
入試日程 ..... 12P
- 学校法人東京家政学院 ..... 13~14 P
- 社会のなかで、研究室紹介 ..... 15 P

# 東京家政学院大学

TOKYO KASEIGAKUIN UNIVERSITY



町田キャンパス

〒194-0292 東京都町田市相原町2600番地

TEL.042-782-9811(代表)

千代田三番町キャンパス

〒102-8341 東京都千代田区三番町22番地

TEL.03-3262-2257(代表)

URL <http://www.kasei-gakuin.ac.jp/>



千代田KVA祭(ローズ祭)

例年11月に町田キャンパスで行われている学園祭(KVA祭)を、千代田三番町キャン

パスでも出来ないか・・・学生生活の一層の活性化を目指して、今年初めて、千代田三番町キャンパスでも学園祭を実施しました。実施にあたり、各学科のゼミ・研究室、図書館、国際交流センター、生活文化博物館、入試広報グループ(進学相談会)、光塩会東京支部等の出展協力を得て、学生たちと共に学園祭を作り上げていきました。

三番町キャンパスは、使用出来る教室等に限りがあり、町田キャンパスの内容に到底及ばないものの、小規模ながら学科の特色を生かした学園祭となりました。梅雨まっ只中の6月5日(日)、朝のうちパラパラと降っていた雨も、開場時間の10:00頃にはすっかり上がり、予想を上回る1,200名もの来場者がキャンパスを訪れました。

現代家政学科のパーソナルカラー診断は多くの来場者で溢れ、落語による消費者教育講座は大好評、郷土おやつを試食体験は、昼頃には想定外の予定数終了。健康栄養学科のヘルシーランチは、開場1時間で予定数の食券が売り切れ、栄養健康相談は長い待ち時間が出る盛況ぶりでした。

また、スイーツを販売する各団体も、軒並み昼頃には売り切れてしまい、展示発表、雑貨販売も絶え間なく訪れる来場者にびっくり、茶道部のお点前も大行列で、途中でお茶受けのお菓子が無くなる等、どこも目が回る



健康栄養学科「行列のできる栄養相談所」

ほどの忙しさでした。

経験・実績がない中、手探りで望んだ学園祭でしたが、実行委員会のメンバーたち(3年生9名、2年生22名)は、昨年6月から夏休み・春休み返上で企画・立案・準備に向け奔走しました。

来年へ向けての課題もいくつか散見したものの、全体としては大成功と言える学園祭を見事に演出しました。

東京家政学院生活文化博物館

「日本の土人形」展

生活文化博物館では、平成28年6月5日(日)から6月30日(木)の期間、「日本の土人形」展を開催しました。これは千代田三番町キャンパスの地域連携研究センター企画第一弾として採用され実現しました。また、開催初日は初めてのローズ祭(大学祭)の開催日でもあり、記念の展示となりました。各地の土人形10点と製作工程を紹介しました。



1号館ロビーでの展示の様子

土人形の制作は、江戸時代に京都の伏見で土産物として売られたのが始まりで、やがて全国に広まり現在まで続いています。今では制作者も少なくなりましたが、伝統を受け継ぎながらも形や色使いなどに独自の工夫を加えるなどして制作が続けられており、当館では、数年にわたって収集をしています。

インテリアコーディネーター  
合格おめでとう ―現代家政学科―

平成27年度のインテリアコーディネーター資格試験では2人の学生が最終合格しました。昨年の合格者2名は3年生でしたが、今年も2人とも2年生であり、快挙です。

インテリアコーディネーターは、快適な住空間を作るために適切な提言・助言を行う公益社団法人インテリア産業協会が資格認定するプロフェッショナルです。卒業後にしか受験できない建築士試験と違い、在学中に取得可能な資格なので、現代家政学科ではインテリア系志望の学生へ受験の推奨と講座開催の支援を行っています。



インテリアコーディネーター資格証をもつ合格者の眞壁梨子さん(左)と關戸里央さん(右)

ショートムービーコンペティション  
つくッペで「グランプリ」受賞

生活デザイン学科「メディアデザイン演習B(呉起東准教授)」の授業で製作したショートムービー『友達のカタチ』が第3回ショートムービーコンペティションつくッペのグランプリに輝きました。また、歴史ある大規模なフランス・グルノーブル屋外短編映画祭にも招待され4名の学生がフランスに行ってきました。さらに鶴川映画祭にもゲス



「グランプリ受賞後、特別審査員(中村 義洋一右)、市原健一つくば市長(左の2番目)と記念写真」

トとして招待されました。

指導…呉起東

監督…小林美千代

脚本…みんなのアイディアで、まごめは磯部礼佳  
主演…早川優里、小林美千代、豊岡未優、大関志保  
編集…小川華香

撮影、照明、音声…望月結菜、磯部礼佳

★受賞した学生の声★

映画を作成したのは平成27年度後期の「メディアデザインB」を履修した同じ学科の女子大生7名です。授業内で短編映画を作成することを目標に取り組んできました。どんな映画を作るかのアイディアを出すブレインストーミング、脚本作成、絵コンテ、台本作成、撮影、編集まで学生同士が知恵を出し合い、製作しました。

★『友達のカタチ』あらすじ★

仲の良い女子大生4人組。ある日、今流行っているという“サイコパス診断”をすることに。偶然にも1人だけ、答えがサイコパスだったことで3人は僅かながらも恐怖を感じた。しかし、それは始まりにすぎなかった…。

江戸東京たてももの園見学会  
生活デザイン学科

生活デザイン学科では、1年次に生活デザイン演習Aの授業の一環として、江戸東京たてももの園の見学会を行っており、今年度は5月26日に実施しました。一つの建物を選び、なぜそこに復元・展示されているのかを考え、建物の作り方、間取り、部材の使い方、装飾、家具や什器、材料等について、各自の

着眼点に基づくレポート作成と発表を課題としています。当日、学生たちは思い思いに有名建築家の自邸や古民家、看板建築等、様々な時代やテーマの建物を見学し、ボランティアの解説に耳を傾け、理解を深めることができたようです。次週の報告会では、現在では数少なくなつた銭湯の天井の作り方や大屋敷の軒の作りに興味を持つ発表、コンパクトで機能的な建築家のキッチンや古民家の囲炉裏に惹かれる報告等、着眼の多様性には目を瞠るものがあり、学生の可能性を反映したものであると感じました。



ボランティアの方の熱心な解説に耳を傾ける学生たち



ジブリ映画のモデルになった家具屋の解説を伺う様子

第53回KVA祭開催  
町田キャンパス

11月12日(土)・13日(日)に町田キャンパスでKVA祭を開催します。今年も多くの模擬店、発表などの参加があります。また13日(日)のトークショーには桐谷健太さんが出演します。チケットは10月16日(日)からイープラスにて発売です。そのほか12日(土)にはアンパンマンショー、アーティストの花岡なつみさんが出演します。問合せは町田・学生支援グループへ(TEL042-782-9818)

バレエ公演「ドン・キホーテ」  
舞台衣裳のデザイン・制作

舞台衣裳のデザインは、あらずじ、時代背景、役柄、ソリストの情報、素材の色彩や生地の特徴などを検討してデザイン画で表現し、身体の動きや登場場面や照明効果などを演出・振付家と打ち合わせて決定します。



バレエ「ドン・キホーテ」のフナーレ  
(撮影和田修)

制作した衣裳作品は、キトリの赤い3段ティアードのドレスやバジルのベスト、キュロット、結婚シーンのエポレット付き黒いベロアのジャケットや、大道の踊子と闘牛士の白と緑に金色のモチーフが輝くペアデザインの衣裳、さらに、ドン・キホーテのウレタンのボードで作った鎧、従者サンチョのジャケットとキュロットなどです。

中原由美子バレエ・フレイグランス公演には、生活デザイン学科1〜4年生11名が参加し、平成27年12月12日、13日、シアター1010にて東京家政学院大学、足立区の後援で開催されました。

さらに、平成28年の公演は、12月20日、21日に同じ会場にて『白鳥の湖』を開催します。この公演では、1幕と2幕の王妃の衣裳や道化師の衣裳で参加し、学生たちは、仮縫い、本縫いへと只今制作中です。

生活デザイン学科、  
第9回「大学は美味しい!!」フェアに参加

生活デザイン学科は、5月26日〜31日に新宿高島屋で開催された、第9回「大学は美味しい!!」フェアに連続4年目の参加をしました。このフェアは、大学独自の研究や地域や企業との連携成果から商品となった食品の販売を行うイベントです。全国から40の大学が選ばれての出展です。期間中、2年から4年の35名が参加しました。本学は、日影茶屋の結（ゆず）季（き）最中（もなか）、生姜の蕨もちに加え、新商品の夏蜜柑くずもち、トライベッカベーカーリーのゆず・生姜のベーグル、料理部考案のベーグルサンド他の販売をしました。また、今回、G（グルメ）7ランチと称し、4女子大7名の学生さんが大学発の食材を活かした第9回限定のコラボレーションメニューの開発プロジェクトに、生活デザイン学科4年の大関志保さんが参加し考案した“まんぷく美食ボウル”“学G7定食”2品が、会場で販売されました。今年は、例年になく多くの卒業生がご来場ください、「がんばっていただき」と声をかけてくださり、担当学生さん達も何よりの声援を支えに5日間の会期を無事終えることができました。



「学生による商品販売」



「大学ブースでの販売風景」

子ども体験塾2016

7月23日（土）、児童学科を中心に生活デザイン学科・人間福祉学科の教員と学生が企画・準備・運営した、第11回「子ども体験塾2016」が賑やかに開催されました。当日は、参加対象の近隣の幼児から小学生の子ども約170名とその保護者、計約330名が参加し、海賊になりきって冒険を楽しむ表現遊び教室やバランス感覚が重要な綱渡り教室、耳あてや特殊眼鏡を用いて障害を体験する教室、アリーナで体を動かして楽しむ英語教室、ピタゴラス音階ギターを製作する算数教室、手作りの遊具で楽しむお祭りごっこ教室、傘袋や手袋に色水を入れて作る風船アート教室、新聞紙のカラーペー지를用いたフラワーブローチ製作教室、紙や葉書に野菜で図柄を押して楽しむ野菜スタンプ教室、子どもと学生がペアでお花のポップアップカードを作る教室、ネイチャーゲームで自然に親しむ教室、実際に車椅子に乗ったり押したりを体験する教室、紙コップでおぼけを製作する教室の全部で13の教室と、心理劇を用いた子育て講座が開かれました。参加親子と楽しい時間を共有し、大変有意義な経験となりました。



「風船アート教室」  
- つながれ、透明風船アート -  
ダイナミックな景色に変えていくアートができました。



「野菜スタンプ教室」  
紙や葉書に野菜スタンプを  
押して図柄を楽しんでいる様子

無線LAN(Wi-Fi)が  
使えるようになりました

平成27年4月に実施した全学生向けのアンケートの結果、無線LAN(Wi-Fi)の利用希望が92%になりました。このことを受け、学生の主体的な学修に利用することなどを目的として、無線LANを整備しました。

整備に際しては、学生が自主学修を行うことのできる場所(図書館、ラウンジ等)及び、ディスカッション等のアクティブラーニングや演習・実習に適した教室から、合計で町田キャンパス12室、千代田三番町キャンパス17室を選択しました。

当初は、4月からの本格的な稼働を目指しましたが、諸般の事情により、正式稼働は6月6日からとなりました。稼働にあたり、全学生に取扱マニュアルをGメールで送付しました。

【無線LAN設置場所には左のWi-Fiマークがついています】



## 七夕

七夕飾りは、千代田三番町キャンパスの恒例行事として学生に親しまれています。今年は、7月1日(金)～7月7日(木)の間、高さ5Mの竹を、1号館1F吹き抜けの口

ビーンに飾りました。

願い事の内容は、女子大生らしく、単位・内定・資格・彼氏・お金・幸せが欲しい十瘦せたいが全体の75%と圧倒的シェアを占めました。短冊の数は年々増え、今年は463枚！

みんなが楽しく参加できる七夕イベントは、大盛況のうちに終了しました。



七夕の短冊を見る学生達

## 保護者会主催教育懇談会が開催されました

平成28年5月28日(土)、保護者会主催による教育懇談会が、町田と千代田三番町キャンパスにて開催されました。保護者は学生の勉学や進路のことなどを、担任や学科の教員と個別に面談しました。今回は全部で29組の保護者が大学を訪れました。

面談後のアンケートでは、「満足した」「大変満足した」との感想が寄せられています。

教育懇談会は年に2回開催しており、秋の開催予定については日程が決まり次第お知らせいたします。

## 熱中症の対策講座を開催

平成28年5月16日(月)町田キャンパス第3会議室で、保健室の看護師による熱中症の対策講座(保健指導)が行われました。

この講座は昨年に続いてのもので、今年は運動部に限らずすべてのクラブ活動の部長に参加を呼びかけ、お昼休みの短い時間でしたが、38名が出席しました。

熱中症は屋外での運動中だけでなく室内でも発症し、朝食を抜くと発症の可能性が上昇するなど、熱中症の予防には生活習慣や体調管理が重要であるとの説明がありました。



熱中症対策講座のようす

## 平成28年度特別公開講座

平成28年度の特別公開講座を次のとおり、予定しております。

町田キャンパスでは、平成28年10月13日(木)午後1時～元フジテレビアナウンサーの松尾紀子氏にご講演いただきます。

また、千代田三番町キャンパスでは、平成28年11月17日(木)午後1時～元オリンピックシンクロチームヘッドコーチで本学の客員教授の金子正子先生にご講演いただきます。

なお、講演の演題については、本学のホームページ等でお知らせいたします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

# 平成29年度 東京家政学院大学 入試日程等

## ■大学入試日程

入試種別	日程	出願期間 ※1	試験日	合格発表日	入学手続締切日
AO入試 (課題型)	2期	10月 6日(木)～10月14日(金)	別に定められた 出願前の面談日	10月21日(金)	10月31日(月)
	3期	10月25日(火)～11月 1日(火)		11月 9日(水)	11月17日(木)
	4期	12月13日(火)～12月19日(月)		12月22日(木)	1月 6日(金)
	5期	3月14日(火)～ 3月17日(金)		3月22日(水)	3月27日(月)
推薦入試	A日程	10月19日(水)～10月26日(水) 窓口受付:10月27日(木) ※2	11月 3日(木)	11月 9日(水)	11月17日(木)
	B日程	11月17日(木)～11月25日(金) 窓口受付:11月 28日(月) ※2	12月 3日(土)	12月 7日(水)	12月16日(金)
一般入試	S日程	1月 4日(水)～ 1月12日(木)	1月21日(土)	1月26日(木)	2月 3日(金)
	A日程	1月 4日(水)～ 1月19日(木) 窓口受付:1月20日(金) ※3	2月 1日(水) 2月 3日(金)	2月 7日(火)	2月15日(水)
	B日程	1月 4日(水)～ 2月 8日(水) 窓口受付:2月 9日(木) ※3	2月15日(水)	2月17日(金)	2月27日(月)
	C日程	2月20日(月)～ 3月 1日(水) 窓口受付:3月 2日(木) ※3	3月 9日(木)	3月10日(金)	3月17日(金)
センター試験 利用入試	A日程	1月16日(月)～ 2月 1日(水) 窓口受付: 2月 2日(木) ※3	大 学 入 試 センター試験 1月14日(土) 1月15日(日)	2月 8日(水)	2月17日(金)
	B日程	2月 6日(月)～ 2月16日(木) 窓口受付: 2月17日(金) ※3		2月22日(水)	3月 2日(木)
	C日程	3月 2日(木)～ 3月13日(月) 窓口受付: 3月14日(火) ※3		3月17日(金)	3月27日(月)
特別選抜試験 (社会人・ 海外帰国子女)	B日程	12月 5日(月)～12月14日(水)	1月 7日(土)	1月13日(金)	1月20日(金)
私費外国人 留学生試験	B日程	11月 9日(水)～11月25日(金) 窓口受付:上記期間中 ※4	1月 7日(土)	1月13日(金)	1月20日(金)
編入学試験・ 学士入学試験	B日程	12月 5日(月)～12月14日(水)	1月 7日(土)	1月13日(金)	1月20日(金)

※1 出願期間は、郵送での締切日(消印有効)を表す。

※2 推薦入試の窓口受付は、町田キャンパス入試広報グループ窓口に限る。

※3 一般入試(S日程を除く)、センター試験利用入試の窓口受付は、千代田三番町、町田の両キャンパスで行う。

※4 私費外国人留学生試験の窓口受付は、郵送出願期間中(土・日曜、祝日を除く)の町田キャンパス入試広報グループ窓口に限る。

## ■AO入試面談日・キャンパス

		面談実施日	現代家政	健康栄養	生活デザイン	児童	人間福祉
AO入試 (課題型)	2期	10月 1日(土)	千代田	千代田	町田	町田	町田
	3期	10月22日(土)	千代田		町田		
	4期	12月10日(土)				町田	
	5期	3月11日(土)				町田	

## ■大学院入試日程

入試種別	出願期間 ※1	試験日	合格発表日	入学手続締切日
一般・社会人・留学生 選抜試験 (4月入学生 後期)	1月19日(木)～ 1月26日(木)	2月10日(金)	2月21日(火)	3月 1日(水)

※1 出願期間は、郵送での締切日(消印有効)を表す。

## ◆オープンキャンパス日程

	千代田三番町キャンパス	町田キャンパス
10月	2日(日)	
11月		12日(土)、13日(日) KVA祭と同日開催
3月	26日(日)	26日(日)

〒305-0031 茨城県つくば市吾妻3-1  
TEL.029-858-4811(代表)  
FAX.029-858-7388

URL <http://www.tsukuba-g.ac.jp>



「つくばフェスティバル2016」  
留学生のブースにて

## つくばフェスティバル2016

6月4日(土)・5日(日)に「科学と国際交流」をテーマにした「つくばフェスティバル2016」という大きなイベントがあり、筑波学院大学の学生も多数参加しました。

国際別科の留学生たちは、その中の国際交流フェスに参加し、ブースを構えて、自分たちで作ったポスターや民族衣装で飾り付け、日頃の日本語学習の成果を見せるために、自分の国の言葉や文化を、立ち寄ってくれた方々に話し続けた2日間でした。

自分の出身国に行ったことがある市民にも出会ったり、いつもは話ができないような小さな子どもたちとのやりとりも楽しめて、みんな楽しい、有意義な時間を過ごしました。料理のブースが多い中、異色のブースでしたが、多くの市民の方に楽しんでいただけ、大変好評でした。

また、デザインを専攻している学生たちも参加し、「グリーンメッセージカードを作る」プロジェクトを行いました。

このプロジェクトは、本学学生が視覚伝達デザインの授業にて企画し、つくばセンタービル入店社協議会と協力して、つくばセンター広場内を来場者の憩いの場として子ども達が遊べる場を提供するものです。

つくば市や同市センター地区への来訪者に歓迎の気持ちを表す街の緑化活動として、グリーングリーンティンクコーナーを設け、親子連れなど様々な来場者にクイズや、メッセージ

カードを描いてもらい、グリーンカーテンのネットに貼り付けます。最後には、500人以上の願いがグリーンカーテンを彩りました。

なお、来場者には、様々な種類のグリーンカーテン用の苗をプレゼント。これからも緑化活動を推進していきたいと思えます。

## 「地域デザインセンター」オープン

デザインを通して地域と連携した活動を活性化させるため、6月1日より筑波学院大学地域デザインセンター「Tsukuba Gakuin University Community Design Center (以下CDC)」を開設し、学生と地域の人達が出会う「コラボレーションスペース」を一階学生ラウンジ内に設置。また、本活動の成果を地域社会に発信するための「展示スペース」を図書館一階に開設しました。

コラボレーションスペースには、ミーティングを行うスペースと、デザイン機能のスペースを確保し、地域におけるデザインの発信拠点を担います。これは長年、地域にデザイン力で貢献してきたデザインゼミの学生が、更に主体的に提案し、産官学のそれぞれの立場の人々と連携しながら、地域産業の育成、地域経済の活性化を目指すものです。



図書館内の展示スペース

CDCは、学長をセンター長とし、副センター長およびグラフィックデザイン担当は高嶋啓准教授、映像担当は野田美波子助教、ウェブデザイン担当は秋廣誠講師、3Dデザイン担当教員は堀聖司助教、渉外担当を金久保紀子准教授が担当、ウィークデーの13時〜16時は学生が原則として常駐し、地域からの問い合わせや企画の相談にあたります。

6月4日・5日に開催されたつくばフェスティバルでは、メディアデザインコース3年生の14名がつくばセンター地区活性化協議会と連携し「グリーングリーンティングカードを作ろう」という市民参加のイベントを開催。学生が毎年センター地区で「花で描こうフラワーアート」という街を花でデザインするイベントで活動している経験を活かし、今回は、東日本大震災や常総市水害などの「被災地域とつくば市を緑でつなぐ」をコンセプトに、グリーンティングカードをつくり、市民の交流の象徴であるメッセージのカーテンをつくりました。

### 車イスバスケットボール世界大会で準優勝

アラブ首長国連邦(UAE)のドバイで4月22日(金)〜29日(金)で開催された車イスバスケットボール世界大会第8回「Fazza International Wheelchair Basketball Tournament」に男子ジュニア(23歳以下)の日本代表メンバーとして参加した3年生の古川諒さんが、見事銀メダルを獲得しました！今回の試合では、準決勝は延長戦の末、

イギリスに勝利したものの、モロッコとの決勝戦で相手方の高さスピードに圧倒され、おしくも金メダルを逃しました。

古川さんは今回の遠征を振り返り、「初めての海外遠征で銀メダルという結果は、素直に嬉しい。実際の試合を通して海外チームとのスピード、フィジカルの違いを感じました。もっと

と試合で活躍するために自身のスキルアップが必要不可欠。もっとトレーニングを積まないといけない」と今後の抱負も交えて語ってくれました。

世界大会の代表に選ばれる古川さんのような学生が本学にもいるということに驚くとともに、とても誇らしく思います。是非、4年後の東京パラリンピックも目指していただきたいです。準優勝、おめでとうございます！



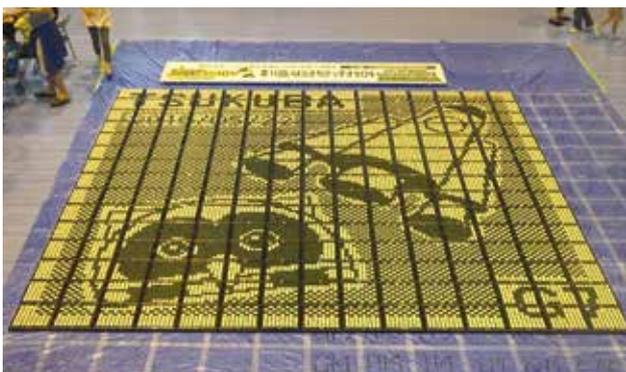
日本代表メンバー(前列左が古川さん)

### モザイクアートで日本記録に挑戦

5月22日(日)に筑波学院大学体育館にて「第11回いばらきちびっこオセロキャラバンinつくば」(つくば青年会議所主催)と同時開催された「オセロDEモザイクアート日本一の挑戦」にて、モザイクアートのデザインを本学3年生の田尻満里奈さんが担当しました。オセロ盤225盤(オセロ14400個)を使い、つくば市イメーシキョウター「フックン船長」とロケットをドット絵で制作しました。このオセロのモザイクアートはなんと日本最大です！(現在日本一の申請中)

はじめは何の絵が完成するのか分からなかった200人の子どもたちもモザイクアートの絵ができあがるにつれて大きな歓声を上げていました。イベントはNHKでも報道され大きな注目を集めました。

モザイクアートのデザインを担当しました田尻さんがデザインの勉強を本格的に始めたの



セロモザイクアート完成版

は、大学に入学してから。高校時代の恩師の勧めで本学に進学しました。1、2年次でデザインの基礎を勉強しながら、学園祭のパンフレットやポスターのデザインを監修するなど、積極的に関わってきました。

## OCP合同説明会開催

去る4月18日に、本学オフ・キャンパス・プログラム（OCP）実践科目Bの授業の一環として、中長期の学生を受け入れている70団体のうち、38団体・プロジェクトの方々が、今年度で第11回目となるOCP合同説明会に参加しました。

実践科目Bは、筑波学院大学の2年生全員が、希望する団体に運営スタッフとして30時間以上の社会参加活動を行う必修授業です。

合同説明会にはつくば市内の企業、行政、NPO、財団をはじめとして、土浦市や茨城県央の那珂市、笠間市など、つくば市以外の団体の方々も参加しました。活動分野も、セグウェイ活動、授乳服イベント運営、新聞記事制作・編集、ラジオ番組企画・放送、キャンプ、科学教室、不登校支援など子どもたちの育成、夏祭り、バリアフリーイベント、障がい者支援、環境保全、サッカー・ヨット・ダ



合同説明会での一コマ

ンスなどのスポーツ運営サポート、クリスマスイルミネーション作り、演劇、郷土文化継承、市民活動のサポート、パソコン教室など、多岐に亘りました。

団体のみなさんは、各ブースで、パネルに団体の活動概要を展示し、持参したパソコンで活動の様子を学生に見せるなどしながら、分かりやすく説明してくれました。学生たちは、生き生きとした表情でいくつものブースを回り、地域貢献に活躍されている担当者の説明に熱心に耳を傾けながら、今後実践する活動の参考としていました。

参加した団体からは、「例年以上に、事細かに熱心に話を聞いてくれた」「挨拶がきちんとできていて清々しかった」など、高い評価を頂くことができました。

学生たちはマナー研修、個別面談などを経て参加する活動団体を決定し、今年度は41団体・プロジェクトで活動を行うこととなりました。受入団体の指導の下、団体の一員として「キャンパスの外に飛び出して」社会参加活動を実践することになります。

筑波学院大学では、学生の社会力育成のために、これからも地域と連携してさまざまな機会を提供していきたいと思えます。

## 中学生と国際交流

7月13日、筑波学院大学国際別科と学部留学生25名が、龍ヶ崎市立城ノ内中学校3年生の国際理解活動に参加してきました。本学が参加するようになって4回目となるこの活

動、中学生にとっては3年生になるとできる憧れの行事となっていています。

留学生にとっても、普段の生活では体験できない中学校を訪れ、日本の中学生との交流できることは大変貴重な時間です。留学生たちは、3年生6クラスに分かれ、10名

ほどの中学生に囲まれ、日本語での質問を受けたり、逆に質問をしたりして過ごしました。マンガやアニメでしか知らなかった日本の生の中学生に触れて、留学生たちは興味津々です。生徒たちが自分で教室を掃除する様子にも驚いていました。

活動後は、自分の国があまり中学生には知られていなくて残念だという意見や、それでも、説明するととても興味を持ってくれる生徒がいたことなどを、興奮しながら語っていました。

留学生がキャンパスを飛び出して、日本の様々な場面に触れることは、実は容易なことではありません。このような機会を大いに活用して、もっと日本語を学ぼうという意欲を持ち、日本の社会を自分の体験として知ってほしいと願っています。



活動中の様子

# 平成29年度 筑波学院大学 入試日程等

## ■AO入試【予備面談型/作品型】

区分	出願期間(消印有効)	本面談日	合格発表日
3期	10月24日(月)～11月 7日(月)	11月13日(日)	11月15日(火)
4期	1月10日(火)～ 2月 3日(金)	2月12日(日)	2月14日(火)
5期	2月27日(月)～ 3月14日(火)	3月20日(月・祝)	3月21日(火)

## ■推薦入試

区分	出願期間(消印有効)	試験日	合格発表日
A日程	10月17日(月)～10月31日(月)	11月 3日(木・祝)	11月 4日(金)
B日程	11月28日(月)～12月13日(火)	12月18日(日)	12月19日(月)

## ■一般入試

区分	出願期間(消印有効)	試験日	合格発表日
A日程	1月10日(火)～1月30日(月)	2月5日(日)	2月7日(火)
B日程	2月13日(月)～2月28日(火)	3月5日(日)	3月6日(月)

## ■センター試験利用入試【大学入試センター試験日:1月14日(土)・15日(日)】

区分	出願期間(消印有効)	試験日	合格発表日
A日程	1月10日(火)～2月 3日(金)	本学独自の学力審査は ありません	2月14日(火)
B日程	2月13日(月)～2月24日(金)		3月 6日(月)
C日程	2月27日(月)～3月10日(金)		3月21日(火)

## ■私費外国人留学生入試

区分	出願期間(消印有効)	試験日	合格発表日
A日程	10月24日(月)～11月11日(金)	11月23日(水・祝)	11月25日(金)
B日程	1月23日(月)～ 2月 7日(火)	2月19日(日)	2月21日(火)
C日程	2月13日(月)～ 3月 3日(金)	3月14日(火)	3月15日(水)

## ■社会人入試

出願期間(消印有効)	試験日	合格発表日
1月10日(火)～2月3日(金)	2月12日(日)	2月14日(火)

## ◆オープンキャンパス

開催日	開始時間
10月22日(土) 23日(日)	10:30～ KVA祭同時開催
12月11日(日)	10:30～
3月26日(日)	10:30～

## ◆入試相談会

開催日	開始時間
1月22日(日)	10:30～
2月26日(日)	10:30～

※詳しくは大学案内、学生募集要項をご覧ください。

(お問い合わせ先) **筑波学院大学**  
 〒305-0031 茨城県つくば市吾妻3-1 入試広報グループ  
 TEL. 029-858-4815 FAX. 029-858-7388  
 URL. <http://www.tsukuba-g.ac.jp> E-mail. [nyushi@tsukuba-g.ac.jp](mailto:nyushi@tsukuba-g.ac.jp)



# 東京家政学院中学校・高等学校

TOKYO KASEIGAKUIN JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

〒102-8341

東京都千代田区三番町22番地

TEL.03-3262-2255 (中学)

TEL.03-3262-2256 (高校)

URL <http://www.kasei-gakuin.ed.jp/>

E-mail:koho@chuko.kasei-gakuin.ac.jp

## 夏休みオーストラリア ホームステイプログラム

毎年夏休みに中学高等学校の希望者がオーストラリアホームステイプログラムに参加しています。今年は12名の生徒(中学生2名・高校生10名)が参加しました。このプログラムでは、本校の生徒だけでなく、全国各地から中高生が集まり、グループになって一緒に現地のオーストラリアの高校へ通います。出発日や滞在期間によって受け入れ校が異なります。

今回は参加者を代表して高1A組の中田玲菜さん、高1D組の西方美伶さんに体験談を聞きました。受け入れ校は、シドニー近郊のセスノックハイスクールです。パディと呼ばれるオーストラリアの生徒が各日本人生徒について、学校生活を共にします。2人とも明るく優しいパディと出会い、お昼の時間に日本のことを話したり、日本からのお土産の扇子や風鈴を渡してとても仲良くなりました。学校の授業は、プレゼンテーションなど生徒が積極的に参加するスタイルで、日本よりリラックスした雰囲気があったようです。ホームステイ先は、2人で一緒の家庭にお世話になり、ホストマザーは以前シェフとして働いた経験がある料理上手な方で、週末は一緒に散歩やショッピングを楽しみました。関西や九州から参加した日本人生徒とも仲良くなり、プログラムの最後のフェアウェルパーティー



パディとの写真  
左:西方美伶さん 右:現地校のパディ

(お別れ会)では皆で協力し、オーストラリアでお世話になった方へ感謝の気持ちを込めて、日本文化を紹介する様々な企画を考えました。帰国後は、「英語への抵抗が無くなった気がします。」(西方さん)、「生活習慣や世界観が変わりました。」(中田さん)と自分の中の変化を感じているようです。プログラムを通して様々な方との出会いがあり、大変有意義な夏休みになりました。



ホストマザーとの写真  
左:中田玲菜さん 中央:ホストマザー 右:西方美伶さん

## テーブルマナー

高等学校3年生が、5月20日(金)に、ホテル椿山荘東京にて「テーブルマナー」を実施しました。

今年度は、和食のマナーについて学び、箸や碗の持ち方、持ち替え方など知ってほしいそうで知らないことばかりで、生徒、教師とも驚きの連続でした。最後に、学年全員で庭園で記念撮影をしました。



## 2017年度 東京家政学院 中学校募集要項(抜粋)

試験日	2月1日(水)		2月2日(木)	2月3日(金)
	午前	午後	午後	午前
募集人員	50名	25名	10名	5名
入試形式	2科(国・算)	2科(国・算)	2科(国・算)	2科(国・算)
	3科(国・算+英)	4科(国・算・社・理)	4科(国・算・社・理)	4科(国・算・社・理)
	4科(国・算・社・理)	KVA入試		KVA入試
	適性検査型入試			
集合時間	8:30	15:00	15:00	8:30
終了時間	2科・適性 10:30	2科 17:00	2科 17:00	2科 10:30
	3科 面接終了次第	4科 18:00	4科 18:00	4科 11:30
	4科 11:30	KVA 面接終了次第		KVA 面接終了次第
時間・配点	2科: 国語・算数(各100点、各45分)			
	3科: 国語・算数+英語(各100点、国算は各45分・英は30分) このうち得点の高い2科目判定			
	4科: 国語・算数(各100点、各45分) 社会・理科(各50点、計50分)			
	適性検査型入試: I 作文、II 総合問題(各100点、各45分)			
	KVA入試: I 基礎学力テスト(国語・算数各50点、計45分)、II 面接(10分、5段階評価)			
特待生制度	全ての入試において特待生を選抜します。 得点率80%以上…入学金および授業料 全額免除 得点率75%以上…入学金および授業料 半額免除 得点率70%以上…入学金 免除			
チャレンジ入試	2科・3科・4科選択受験での合格者を対象に、2日午後、3日午前の2科4科選択入試において特待チャレンジ入試を行います。			
出願受付	窓口: 1月20日(金)～入試当日[日曜を除く] 9:00～16:00			
	郵送: 1月20日(金)～1月27日(金) 消印有効			
合格発表	〈午前入試〉 ◇揭示・HP…当日発表			
	〈午後入試〉 ◇HP…当日発表 揭示…翌日発表			
入学手続	入試当日～2月6日(月)[日曜を除く] ※適性検査合格者は2/10(金)まで			
手続き時納入金	入学金 200,000円			
検定料	20,000円(ただし適性検査型入試のみ受験の場合は4,000円)			
優遇制度	◇第1志望優遇: 2/1午前入試受験生に限ります。			
	◇複数回受験優遇: 各科目の最高点の合計を判定点とします。			

## 2017年度 東京家政学院 高等学校募集要項(抜粋)

### 1. 推薦入試

推薦入試を希望される方は、事前相談が必要です。

推薦方式	単願推薦 併願推薦
推薦条件	1. 全科目の内申点に 1 が無いこと 2. 3年次の欠席日数が 7日以内 であること (特別な事情がある場合には要相談)
募集人員	80名
募集コース	アドバンスコースまたはスタンダードコース
出願期間	1月16日(月)・1月17日(火) 9:00～16:00
試験日	1月22日(日)
合格発表	当日発表
入学手続	単願推薦 1月22日(日)～23日(月) 9:00～16:00
	併願推薦 1月22日(日)～公立高校前期発表翌日 日曜・祝日を除く
入学金	200,000円
検定料	20,000円

### 2. 一般入試(併願優遇入試も含む)

入試方式	一般第1回	一般第2回	英語特待
募集人員	60名	10名	10名
併願優遇	あり	あり	なし
募集コース	アドバンスコースまたはスタンダードコース		
出願期間	1月25日(水)～2月6日(月) 9:00～16:00(日曜を除く)	1月25日(水)～2月11日(祝) 9:00～16:00(日曜を除く)	
試験日	2月10日(金)	2月12日(日)	
試験	国語・数学・英語 (各50分・300点)	国語・数学・英語 (各50分・300点)	英語 (50分・100点)
	個人面接		
合格発表	当日発表		
入学手続	2月10日(金)～公立高校前期発表翌日 日曜・祝日を除く	2月12日(日)～公立高校前期発表翌日 日曜・祝日を除く	
入学金	200,000円		
検定料	20,000円		

ご不明な点はお問い合わせください。

東京家政学院中学校・高等学校 入試事務室

TEL. 03-3262-2559 (入試専用ダイヤル) FAX. 03-3262-2223 URL. <http://www.kasei-gakuin.ed.jp/>

# 学校法人 東京家政学院



Knowledge  
Virtue  
Art

知識を高める  
徳性を養う  
技術を磨く

学校法人東京家政学院  
〒102-8341  
東京都千代田区三番町22番地  
(代表電話番号)03-3262-2251

URL <http://www.kasei-gakuin.ac.jp/houjin/>

東京家政学院

創立100周年記念募金のお願い

学校法人東京家政学院

理事長 沖吉 和祐

学校法人東京家政学院をご支援くださる多くの関係者の皆さまの日頃からのご厚情に心より感謝申し上げます。

## 学校法人東京家政学院創立100周年記念募金 寄付者ご芳名

東京家政学院創立100周年記念募金へのご協力に、厚く御礼申し上げます。ご寄附いただきました皆様への感謝の意を込めまして、ここにご芳名をあげさせていただきます。[平成28年1月～平成28年7月分]

浅川 雅夫	飯田 優理	井上 雅光	今井 久恵
大場 和歌子	沖吉 和祐	小倉 あかり	尾崎 敏江
刈部 繁人	河村 京子	熊田 満	込山 弥彦
齊藤 知恵子	佐原 成夫	城田 直子	鈴木 茂
鈴田 正樹	高久 裕子	高野 弥生	四十九院 成子
長谷 徹	松野 妙子	三浦 淳	村岡 花咲
森泉 久美子	山本 史華	吉野 知子	

(敬称略・五十音順)

ほか匿名希望の寄付者10名。

本学院は、2023年の創立100周年に向けて、『東京家政学院創立100周年記念募金』を行っております。賜りましたご寄付は教育環境の整備に充て、KVA精神を基礎とした教育・研究活動の充実に邁進してまいります。

皆さまにはおかれましては、日頃より幅広いご協力を賜っておりますが、今後とも一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 東京家政学院 創立100周年記念募金要項(抜粋)

- 寄附期間：平成27年6月～平成32年5月末日
- 寄附金額：個人一口3千円 ※一口未満のご寄附につきましても有り難く頂戴いたします。
- 申込み方法・払込み方法：  
申込書を、募金事務局までお送りください。  
また、寄附金を次の口座にお振込みください。[ご都合の良い金融機関へお振込みください。]

みずほ銀行(0001) 麹町支店(021)  
普通預金 1216980  
受取人：東京家政学院創立100周年記念募金  
トウキョウカセイガクインソウリツヒャクシュウネンキネンホキ

ゆうちょ銀行  
記号番号 00150-7-568617  
受取人：東京家政学院創立100周年記念募金  
トウキョウカセイガクインソウリツヒャクシュウネンキネンホキ

- ・ATM(現金自動預払機)、またはインターネットバンキングでもお振込みいただけます。
- ・本学窓口にて現金によるご入金もお受けいたしております。事前にご一報いただけますと幸いです。
- ・振込手数料はご本人様の負担でお願い申し上げます。

- 税制上の優遇処置：個人からの本学院への寄附金は、寄附金控除を受けることができます。  
※募金にご協力いただける方は、募金事務局までご連絡くださいますようお願い申し上げます。

<問合せ先> 学校法人東京家政学院 募金事務局

〒102-8341 東京都千代田区三番町22番 TEL: 03-3262-2242 FAX: 03-3262-2174

平成28年度光塩会支部長会・  
評議員会・総会・茶話会を終えて



光塩会  
会長 永山 スミ

光塩会定例行事が次のように開催されました。

支部長会 平成28年6月11日(土)

千代田三番町キャンパス1310教室  
評議員会・総会 平成28年6月12日(日)

千代田三番町キャンパス階段教室

支部長会午前は光塩会設立90周年を記念して編集された「いつの時代にも役立つ大江スミ先生のことば」を元到大江先生のお話をいたしました。

午後は廣江学長のご挨拶・沖吉理事長による「東京家政学院の強み」の話をお聞きした後、各支部の情報交換をいたしました。

12日の総会は、例年通りの決算・事業報告、予算・事業案審議に続き学院からの提案である卒業生名簿共有化について熱い議論がなされました。結論は持ち越しとなりましたが、卒業生の個人情報保護と学院の存続発展に光塩会が寄与することについて再考する機会となりました。又3年毎の理事改選がなされ選考委員の推薦通り13名の理事が承認されました。

午後は、演奏者中村紘子様が体調不良の為、急遽中止となったピアノ演奏会に代わり茶話会が開催されました。和やかに歓談したり、学院生「ノブライブ」のダンスで後輩た

ちと交流を楽しんだ後、「365日の紙飛行機」を合唱し熊本・大分の復興と皆様との再会を願い紙飛行機を飛ばし、続けて校歌斉唱で1日を終わりました。

4月に会員の皆様に郵送しましたお誘いの文面通り「久しぶりに母校に帰り、その温もりで自分自身を取り戻し、母校への再発見に繋がる1日」となったことと思います。

☆ 記念切手販売のお知らせ ☆

大江スミ先生と懐かしい旧校舎や千歳寮、現在の千代田三番町キャンパス等を写した記念切手を光塩会事務局で販売中です。

詳細は同封の歌舞伎鑑賞会のお知らせをご覧ください。



総会・懇親会を終えて



あづま会  
会長 澤田 三和子

皆様ごきげんよう。

今年は、5月末の総会の頃から暑く、陽気の変化が厳しい日がつづきましたが、皆様お健やかに過ごされたでしょうか。

総会では、この春卒業したあづま会の新会員の方々も、ご参加くださいまして大変に盛会でした。

平成27年度の、会務・会計報告、平成28年度の会務案・予算案ともに皆様の拍手で承認をいただきました。ここにご報告いたします。

今回、ご多忙な沖吉理事長には総

会のとまご挨拶をいただきまして、懇親会は、佐原常務理事にご挨拶をいただきました。長尾校長先生、小泉教頭先生、伴野教頭先生にもご参加いただき、和やかに過ごしました。恒例のアトラクションは、先輩方にも好評で、今年も皆様に楽しんでいただきました。今回の学年会は、昭和60年卒、昭和50年卒の方々に、幹事の皆様にご協力をいただき無事に学年会ができました。ありがとうございます。

毎年それぞれのカラーがあり、私も役員も嬉しく楽しみです。

旧制服を着たシェリーメイのぬいぐるみを皆様にお目につけ、小さいシェリーメイちゃんもお目見えしまして、好評でした。



旧制服を着たシェリーメイのぬいぐるみ



あづま会役員(他1名)

将来の夢

東京家政学院大学 現代生活学部人間福祉学科卒業  
武藤 絢美

小学生の頃夏休み教室で点字体験に参加しました。福祉という言葉も知らなかったのですが、なぜだかとても夢中になっていました。こんなステキなものを私のような小学生に教えてくれるなんてすごくカッコいいと、あの時優しく教えてくれたおばちゃんに憧れました。このとき感じたワクワクが何かはそのときはよく分からなかったのですが、きっと点字体験は福祉に関係するお仕事でやっていると、いろいろと何となく想像して福祉を学ぶことを決めました。大学ではあのときのワクワクは何かを知るために勉強し、3年生のとき地域福祉を学びました。そこで初めて、あのとき点字を教えてくださいましたおばちゃんは社会福祉協議会の職員で、地域の小学生に福祉教育として講座を開催していた方であつた、ということを知りました。福祉をより身近に、自然と伝えることができる。こんなことをしてみたい！と思い、社会福祉協議会に就職しました。

現在は、地域に住む方々と一緒に、安心して暮らせる支え合いの

プロフィール

平成25年3月 卒業  
平成25年4月  
横浜市社会福祉協議会就職  
「老人福祉センター勤務」  
平成28年4月  
「地域ケアプラザ勤務」  
(生活支援コーディネーター)

地域づくりについて考え、取り組むお仕事をしています。みんなが幸せに住み慣れた地域で暮らすための取り組みで、日常で感じる「人」への思いやりや優しさをかたちにしていとお仕事だと思っています。それはまさに、小学生の頃の点字に触れたあのワクワク（＝福祉への関心）を自然と感じていただくことのできるお仕事だと思ひ、私自身もワクワクしながらお仕事をしています。まだまだ経験不足で勉強の日々です。難しいこともたくさんありますが、いつかあのときの点字を教えてくださいましたおばちゃんのようになれるよう、出会えた方々に日々感謝の気持ちで楽しくお仕事をしていきたいです。

研究室紹介52

筑波学院大学

経営情報楽譜 ビジネスデザイン学科  
インタラクティブ・デザイン研究室 秋廣 誠

芸術表現とデジタル技術の連携を特徴とした、目新しくインパクトのある表現技法が次々と出現しています。これらは総じて「メディア・アート」と呼ばれ、文化的な活力と豊かさを社会にもたらしています。立ち上げ間もない本研究室では、同分野の中でも身体性とセンシング技術の関わりや空間表現を研究しながら、観客参加型の作品展開と、その有用性を提案する計画です。来年度からは卒業研究を受け入れます。学生による優れた創作の遂行のためには大胆な発想を促したいです。一方で創作分野では主観と目新しさに頼りがちですから、謙虚な内省も求めます。作り手と受け手の関係が対等になるうとする現代の文化では尚の事です。

題に挑みました。多くの女性が共感しながら消費行動に結び付くデザインを複数提案した結果、レース模様をあしらった本命のスマートフォンやPCなどの画面毎に、レイアウトを自動適用させる技術的成果もありましたが、何よりも授業で修得したスキルが実際の企業活動で機能する経験は大変貴重です。今後も同社のWebデザイン、つくば市から世界に向けた情報発信への寄与が期待されます。



レースと直線の構成で、母親の優しさとモーハウスの真摯さを表現したWebデザイン



モーハウスの光畑由佳代表取締役らと記者会見後の一枚